

製品名: FGF-4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10935**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	FGF4 FGF4; HST; HSTF1; KS3; Fibroblast growth factor 4; FGF-4; Heparin secretory-transforming
別名	protein 1; HST; HST-1; HSTF-1; Heparin-binding growth factor 4; HBGF-4; Transforming protein KS3
遺伝子 ID	2249.0
SwissProt ID	P08620
免疫原	抗血清はヒト FGF4 の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

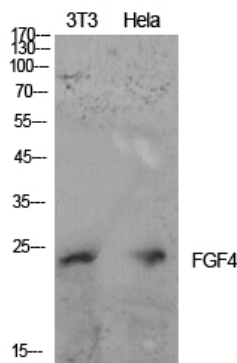
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、線維芽細胞増殖因子 (FGF) ファミリーのメンバーです。FGF ファミリーのメンバーは、広範な有糸分裂促進活性および細胞生存活性を有し、胚発生、細胞増殖、形態形成、組織修復、腫瘍の増殖および浸潤を含む様々な生物学的プロセスに関与しています。この遺伝子は、その腫瘍形成活性により同定されました。この遺伝子および別の腫瘍形成増殖因子である FGF3 は、染色体 11 の近傍に位置しています。両遺伝子の共増幅が、さまざまな種類のヒト腫瘍で確認されています。マウスホモログの研究では、ソニックヘッジホッグ (SHH) シグナル伝達経路を介した骨形態形成および四肢発達における機能が示唆されました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: ヒト胃腫瘍 (HST) およびカルボジ肉腫 (KS3) 由来の NIH 3T3 細胞を形質転換できます。細胞分裂を促進する活性を有する。類似性:ヘパリン結合成長因子ファミリーに属する。、

研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;アクチンと細胞骨格を制御;がんの経路;黒色腫;

画像データ



FGF-4 ポリクローナル抗体を用いた NIH-3T3、Hela 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。